

## IV 情報・交流

霞ヶ浦などの県内の湖沼をはじめ水環境や大気環境、化学物質などについての研究成果や市民活動の情報など様々な情報を、インターネット等を利用して積極的に収集・整理・発信し、センターの機能である「情報・交流」の面から市民・企業・研究者・行政を結ぶ霞ヶ浦情報ネットワークの充実を図る。



### 1 情報収集発信事業

#### (1) 広報紙等の発行

- センター要覧の発行(年1回)
- センター年報の発行(年1回)
- メールマガジン(サポーター及び希望者でインターネット使用者のみ)
- センターのイベントの告知



センター作成広報物

#### (2) センター施設での情報提供の充実

##### ア 図書閲覧、貸し出し

主に環境関係の図書及び逐次刊行物を交流サロン及び文献資料室に配置。

- ・所蔵図書 約2万7千冊(うち貸し出し可能な図書 約7,600冊)

##### イ 情報検索用パソコン

交流サロン及び文献資料室に1台のパソコンを配備し環境情報の検索及び所蔵図書、論文の検索並びに環境市民団体等の文書作成をサポート。

##### ウ 霞ヶ浦コーナーの設置

交流サロン内に霞ヶ浦関係の文献、図書類を1ヶ所に集めて、利便性を向上。



情報検索用パソコン

## 2 センターホームページの充実

### (1) センター行事の発信

- ア センターで実施する各種講座やイベントの情報発信
- イ メールマガジン（月1回）の発行

### (2) 市民団体及び市町村との連携情報発信

- ア 環境市民活動に取り組む市民団体及び市町村から情報収集（概ね3ヶ月に1回）したイベント情報の紹介
- イ 市民活動支援機材の紹介
- ウ サポーター・パートナー制度の紹介

### (3) 研究成果等の発信

- ア 水質等のデータ公開
- イ センター主催のセミナー・シンポジウムの紹介

### (4) 環境教育

自然観察会等の各種講座及び霞ヶ浦出前講座の紹介

### (5) データベースの充実

- 以下データベースのデータ追加・更新
- 環境市民団体等データベース（環境市民団体の情報を公開）
- 霞ヶ浦アオコ情報（夏季に発生するアオコの発生予測情報を提供）



センターホームページ

## 3 公開セミナーの開催

公開セミナー「PM2.5の現状とその対策」を開催

- ・開催日 平成28年2月13日（土）
- ・場所 茨城県立図書館 視聴覚ホール（水戸市）
- ・参加者 57名
- ・演題及び発表者

#### ① PM2.5の健康影響等について

国立研究開発法人 国立環境研究所 環境健康研究センター フェロワー 新田 裕史

#### ② 茨城県内のPM2.5の状況について

茨城県生活環境部環境対策課 技師 宮下 勇二

#### ③ PM2.5の成分や季節的変動の特徴について

霞ヶ浦環境科学センター 主任 北見 康子



セミナーの様子